

「令和4年度 医療安全に関するワークショップ」開催要領

1 目的

医療安全対策に関する知識等の修得、討議等を行うことにより、医療機関の安全管理者等の資質向上を図り、もって医療の安全性の向上を図ることを目的とする。

2 主催者

厚生労働省 東海北陸厚生局

3 開催日時・開催方法

講演:令和4年12月8日(木) 8:45~17:00

オンライン形式(ウェビナー)

討議:令和4年12月15日(木) 8:45~17:30

オンライン形式(Zoom)

4 配信会場

講演:TKP 名古屋ルーセントタワー

討議:合同庁舎第3号館7階会議室(予定)

5 募集人数・対象者

(1) 募集人数:講演 1000名(先着順、定員に達し次第締め切り)

討議 50名(応募多数の場合、選考)

(2) 対象地区:富山県、石川県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県

(3) 対象者

ア 講演の対象者

(ア) 東海北陸厚生局管内の医療機関(特定機能病院を含む。)において、医療安全管理体制の中心的役割を担う下記の者。

① 管理者(医療機関における管理者)

② 医療安全管理者(医療機関全体の安全管理を担当する実務者。専任、兼任は問わない。)

③ 上記①②以外で、医療機関内で医療安全管理業務に従事する者や医療安全に関心のある者等。

(イ) 管内各県、保健所設置市区において、医療安全に関わっている者。

イ 討議の対象者

(ア)東海北陸厚生局管内の医療機関(特定機能病院を含む。)において、医療安全管理者であり、下記の要件に当てはまる者。

① 令和4年度の医療安全に関するワークショップ(12月8日の講演)を受講した者。

- ② パソコンでの受講(iPad 等のタブレット端末、スマートフォン等での受講は不可)が可能であり、かつ東海北陸厚生局のホームページに掲載する資料を受講前にダウンロード後、印刷し(資料サイズは A3 及び A4)、手持ち資料として各自で準備が可能である者。
- ③ ZOOM の画面共有機能を理解し、PowerPoint の基本的な操作技術を有する者。
- ④ 事前接続テスト(11 月 14 日(月)～12 月 2 日(金)の期間中に 1 回)に参加できる者。
- ⑤ 積極的な姿勢で臨み、グループワークや講師からの発言を求められた際、自分の意見を伝えることができる者。

6 受講者の決定方法

- (1) 当局から都道府県知事に「医療安全ワークショップの開催」について周知を依頼する。
- (2) 受講希望者は自ら東海北陸厚生局のホームページより受講申し込みを行う。
- (3) 講演については、受講申し込みのあった順に先着順で受け付ける。
- (4) 討議については、中小病院に所属する医療安全管理者を優先し、当局で選定する。(結果は 11 月初旬に各自に通知する。)

7 申込期間・申込方法

- (1) 申込期間: 講演については9月から 11 月末まで(1000 名に達した時点で募集締切)
討議については9月から 10 月末まで
- (2) 申込方法: 当局ホームページの申し込みフォーム(9月初旬に開設予定)

8 参加費

無料(ただし、ワークショップ受講にかかる通信経費等は受講者の負担とする。)

9 その他

- (1) 本ワークショップの講演を受講した者全員に、後日、参加証をメールにて送付する。今後のワークショップ開催の参考とするため、受講後にアンケートの提出について協力を依頼する。
- (2) このほか、本ワークショップに関するご案内は当局ホームページに随時掲載予定である。

「令和4年度 医療安全に関するワークショップ」概要

1 テーマ

リスクを低減するための組織マネジメント

2 演者等

(1) 講演: 令和4年12月8日(木)

「第一部 シンポジウム」

座長 長尾 能雅先生(名古屋大学医学部附属病院)

演者 平松 真理子先生()

※その他演者については現在調整中

「第二部 講演」

演者 藤井 博子先生(愛知県医療安全支援センター)

坂口 美佐先生(公益財団法人 日本医療機能評価機構)

河野 龍太郎先生(株式会社 安全推進研究所)

(2) 討議: 令和4年12月15日(木)

講師 河野 龍太郎先生(株式会社 安全推進研究所)

※詳細なプログラム等につきましては、当局ホームページ上にて随時更新します。